

40周年記念
世田谷区立駒沢中学校



昭和62年 校舎全景（航空写真）



校歌

吉川静夫作詞
高田信一作曲

一、みどり果てなき武蔵野の

名残りをとめし丘のうえ

三年の春の花の香に

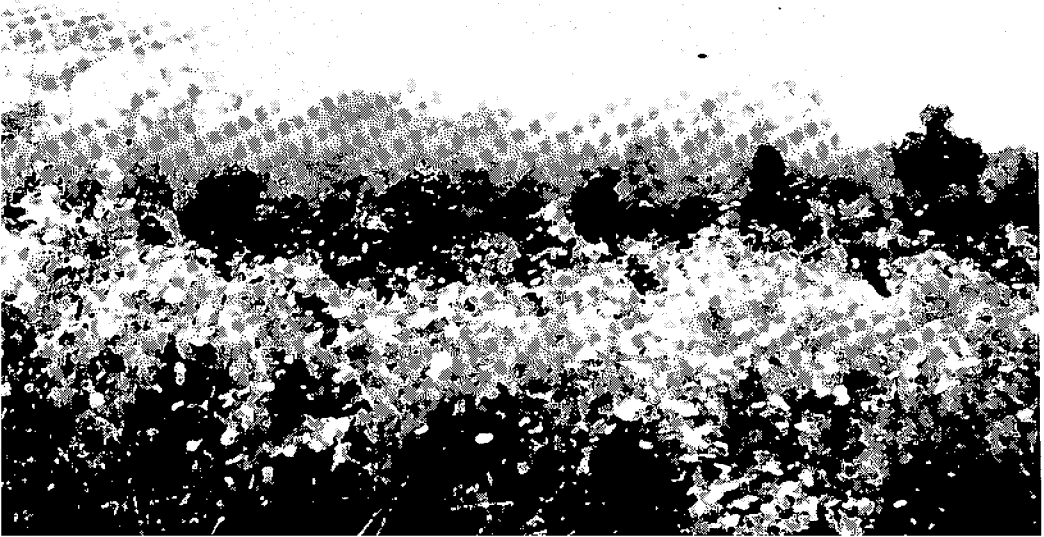
心も燃ゆるわが希望を

あゝ駒沢中学校

二、夏雲とおく流水ゆき、

グラント熱き南風

校旗を仰ぎ集いよる



三、露草かざる 学舎の

明るき窓にいそしみて

文読むつきぬよろこびに

良き友得たるわが希望

あゝ駒沢中学校

四、茗竹雪に耐え忍ぶ

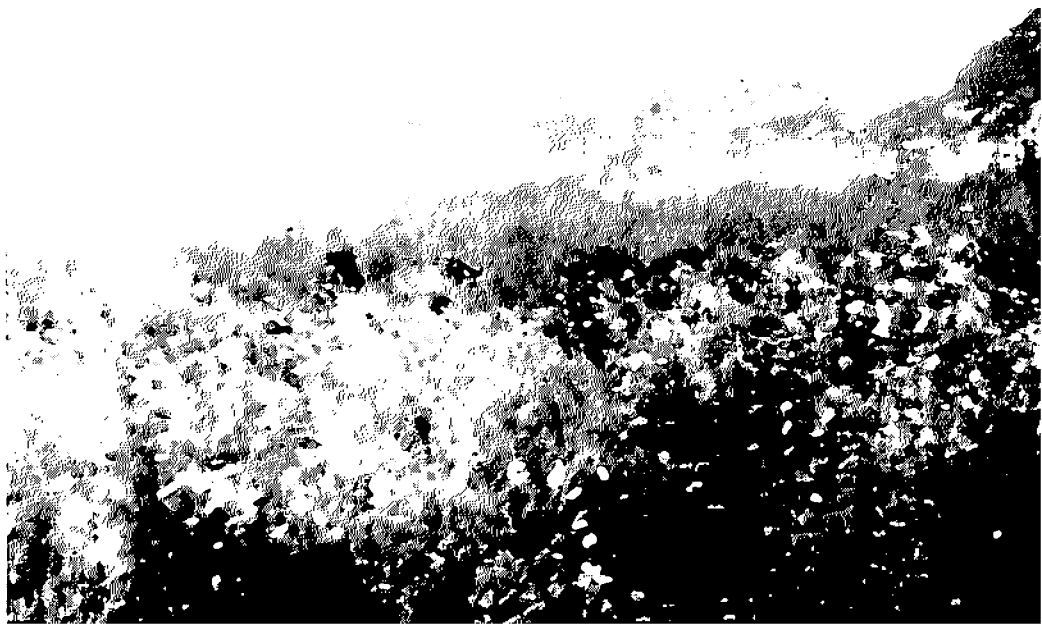
いかに刻むその訓

ゆるがぬ富士の高山嶺にも

競て学ぶわが希望

あゝ駒沢中学校

昭和2年当時のタンチ山附近（向井潤吉西伯撮影）

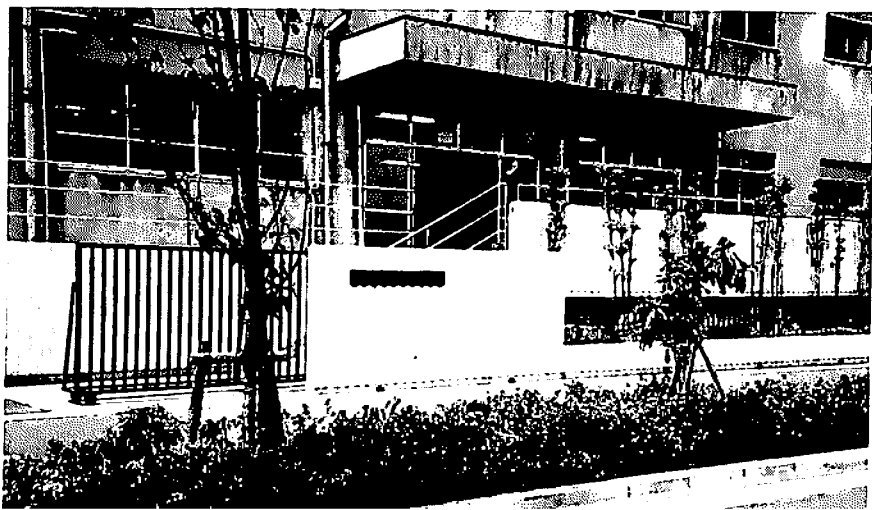




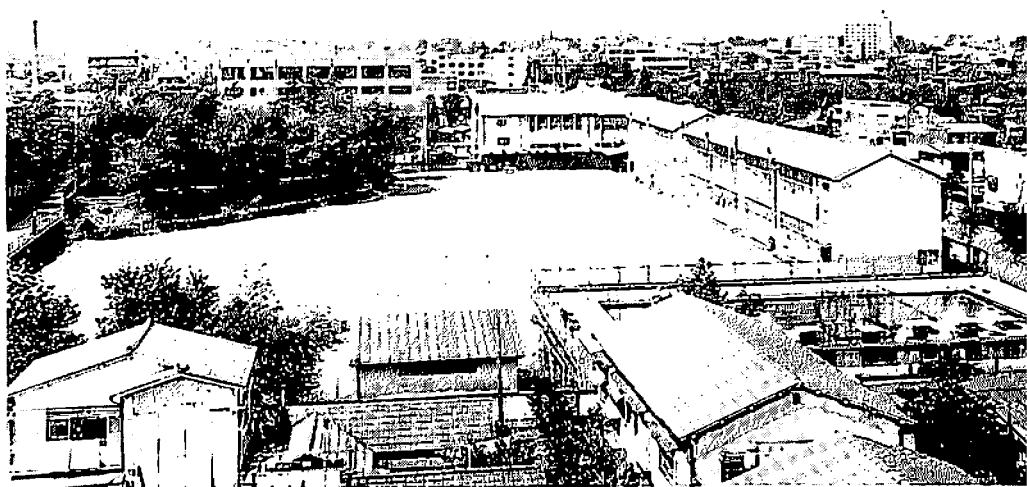
昭和42年
校門



昭和55年
校門



昭和62年
校門

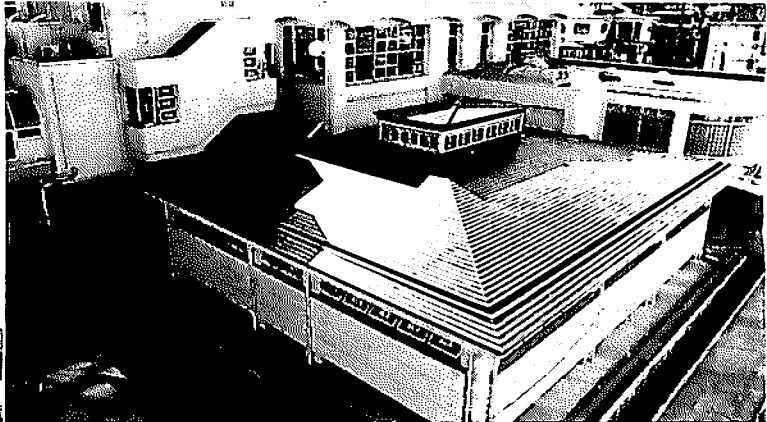


昭和42年 校舎全景（航空写真）

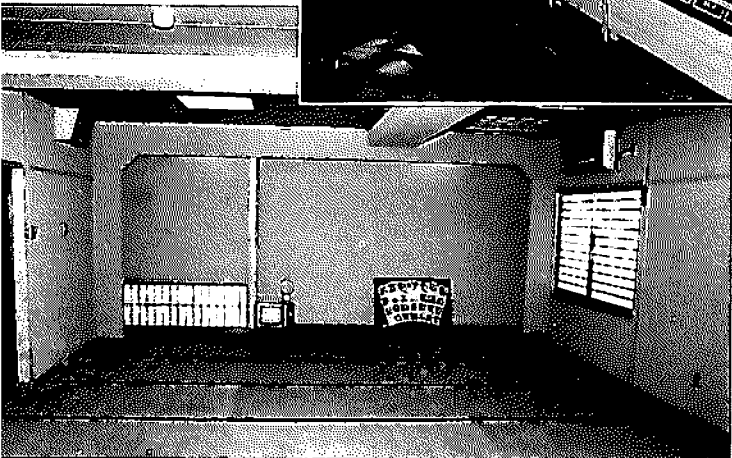


昭和44年 校舎全景（航空写真）

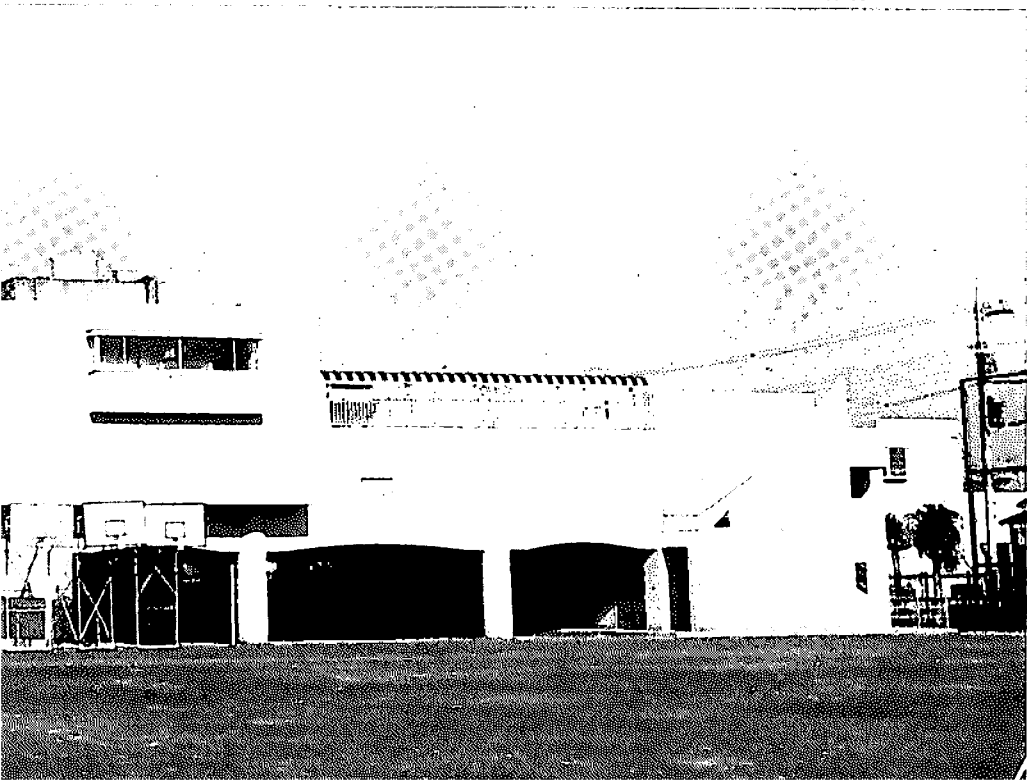
格
技
室



ミーティングルーム（和室）



体育館 プール

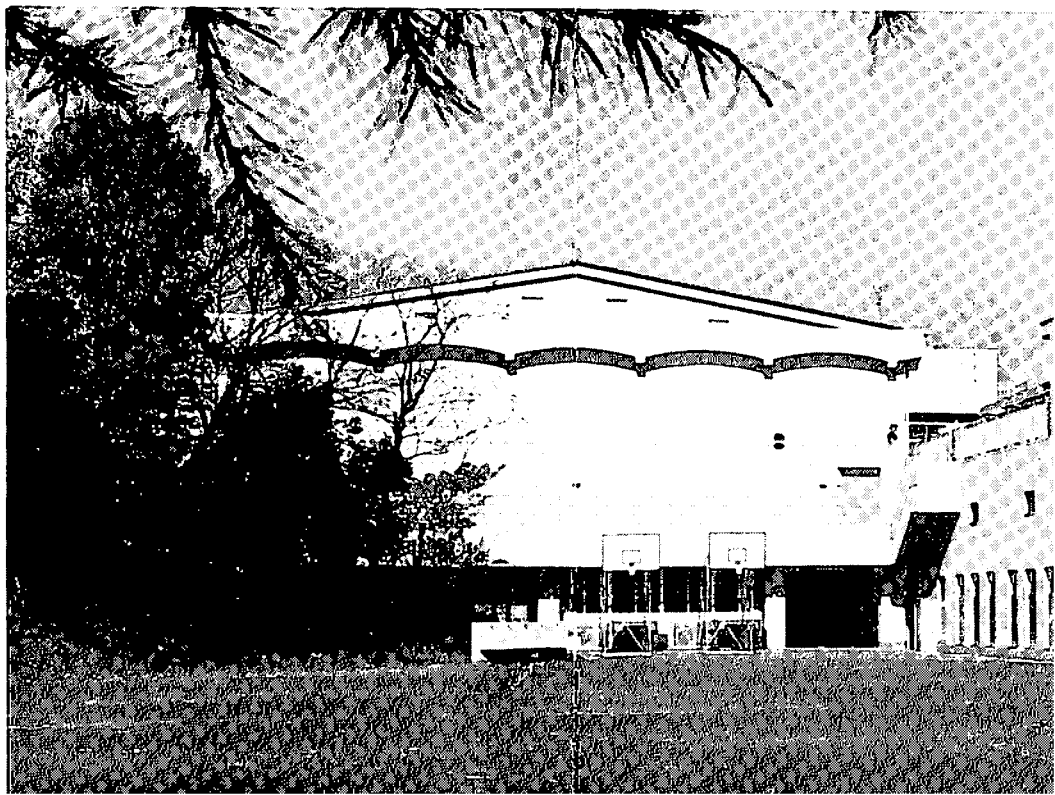
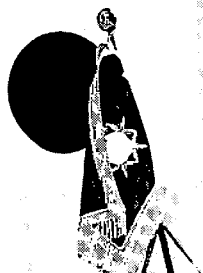


館 特別教室
技室 プール等

落成式

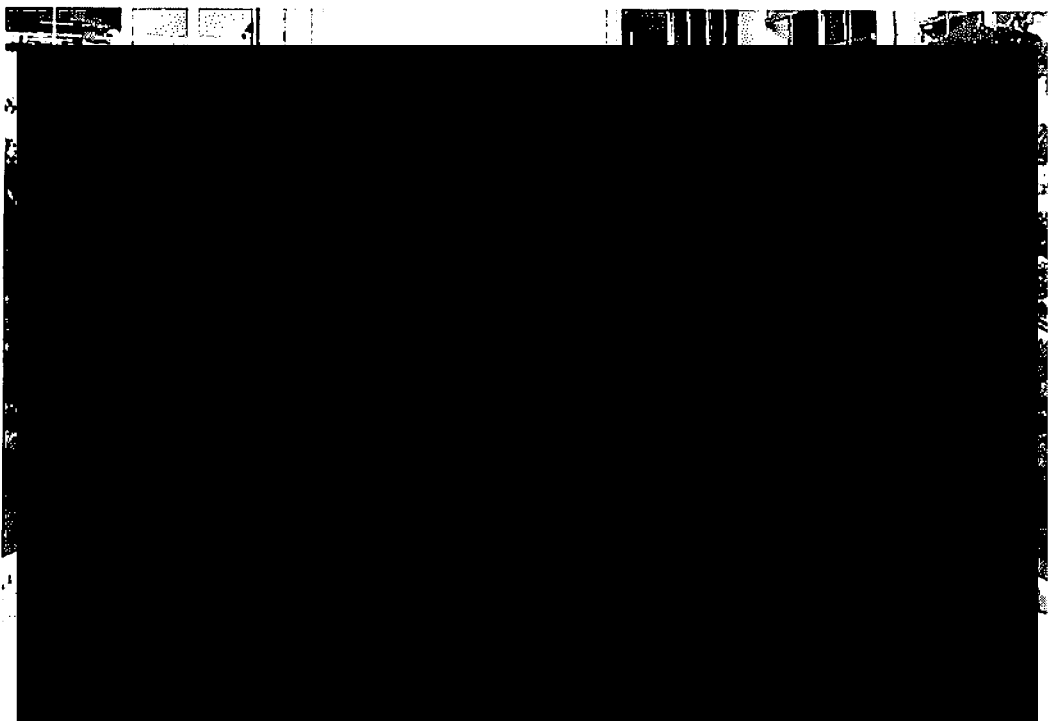
体育館・特別教室
格技室・プール等

落成式風景

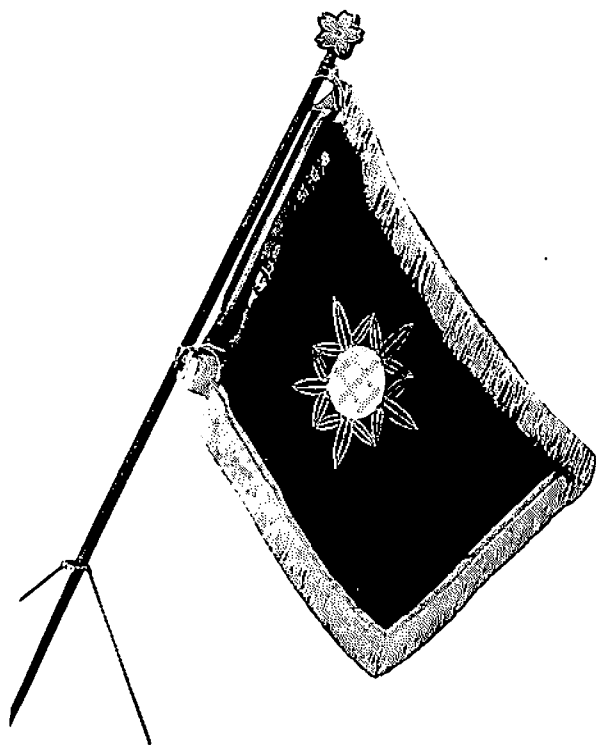




昭和57年 校舎全景（航空写真）



40周年記念



世田谷区立駒沢中学校

私達の学んだ頃

—同校卒業生で現在の父母から—

駒沢中がどのような歩みをしてきたかを、現在、本校にお子さんが通学していらっしゃる保護者の方々に、うかがってみました。

「ご自分もお子さんも駒沢中」という方がたくさんおいでになったのも、うれしい発見の一つでした。ただ、多すぎて全員の方にアンケートにお答えいただけなかったのが残念でなりません。

今後、四十周年を機に、ご家庭で、地域で、駒沢中の様子をお話し願えれば幸いです。

一、御自身の中学時代、印象に残っている事を具体的に答え下さい。

◇タンチ山のこと

○校庭の片隅にタンチ山という山があり、昔は「タンチ」という乞食が住んでいたという伝えを母から教

えられた。三年間、タンチ山を背にうけながら、野球に陸上に、毎日、クラブ活動の先生にしごかれっぱなしだった。わずかばかりの休憩は、山の中で仲間と過ごした。その時の木や土の香りが今でも忘れられない思いだ。

他の学校にない山の香りがいつまでもこのままにできるものなら、とっておいてほしい。

○駒中の象徴でもあるタンチ山

33年卒 男性

入学式ではタンチ山を背に、父兄共記念写真をとりました。小学生の頃からよくタンチ山で遊んだ記憶がありますが、中学生になると、昼休みに散策したり、風景画を描いたり、子ども心にはとても高い所から広い校庭を見降ろす感があり、いい気分でした。タンチ山に図書館が建った時は、とてもうれしく思いました。

33年卒 女性

◇図書館のこと。

○在校当時、タンチ山にすばらしい図書館が建築された。ちょうど二年生の時だと記憶している。

毎日、図書館に通い、本を読んだ思い出がある。今でも、読書は欠かさないが、その頃から、読書に興味をもち、習慣ができたものと思う。

34年卒 男性

◇お弁当のこと。

○当時は弁当持参の為、よく授業中、早弁をした事。

37年卒 男性

○一年入学時百六十cmを越えていて身体が大きかったせいか、毎日、弁当だけでは間に合わなかった。

33年卒 男性

○朝、用紙に書いて出すと、食パンにジャム等はさんだ物がお昼に届きました。

校舎の東側に先輩が開けておいてくれた金網の破れがあり、昼休みに抜け出して、パン等買いに行きました。

35年卒 女性

◇フォークダンスのこと。

○お昼休みに全員でフォークダンスをしたこと等、印象に残っています。

40年卒 女性

◇先生方のこと。

○先生方がもったときびしいと思いました。

43年卒 男性

○親しみのある先生が何人かいた事、とても世話になった記憶がある。

男性

○担任の先生に恵まれた事。(今井先生、平野先生)

34年卒 男性

○二年生の時、学級新聞でクラス担任の先生に対するアンケート解答をのせて、学年主任の先生にクラス一同で叱られたこと。そのことによりクラスが、よりまとまったこと。当時十一クラスありました。

34年卒 女性

◇サイクリングのこと。

○当時はサイクル用の自転車を持つことが、中学生のステータスシンボルであったように思う。中古車を無理して買ってもらい、よく友達と遠出した。

立川の方まで足を伸ばし、その帰りに梨園にもぐりこみ、失敬した。多摩川の川原で皆でその梨をほおばったことがよみがえってくる。

34年卒 男性

◇部活動のこと。

○野球部に入っておりましてので、毎日暗くなるまで練習ばかりしておりました。

29年卒 男性

○部活動でシゴかれたこと。

32年卒 男性

○当時、ハンドボール部が発足し、対外試合で良い成績を残していました。

我々一般の生徒も盛んにハンドボールを行ない、私自身も、校内対抗試合に何回か出たりしました。

また、クラブ活動では、発足したばかりの「科学クラブ」に入り、自然科学に興味をもつきっかけになりました。

33年卒 男性

○バスケットボール部では、特に先輩・後輩の仲がよく、楽しく三年間やり通すことができ、その後の人生に大きくプラスになっております。

38年卒 男性

○中学時代に何気なく始めたテニスがそれ以後の進学、就職、結婚等、人生の節目に常に大きく影響を及ぼすことになっただけに思い出も深い。

校庭の隅に古いネットを張り、石灰でのライン引き、そばを流れる小川でのボール拾い、授業中は、こわかった先生方との愉快な試合、そして、大会出場、

大切な時期にすばらしい体験ができたことを今でも感謝しております。

28年卒 男性

◇友のこと。

○今でもおつき合いが続いている、親友をもつことができました。

37年卒 女性

○二年の一学期に、転居のため、港区の城南中学から転入しました。

担任の山崎先生（社会科）はじめ、クラスの皆さんに大変親切にしてください、すぐに慣れて、楽しい中学生を送ることができました。

ある昼休みのこと、タンチ山で勢いよく振りおろした右手親指を世の茂みの鉄条網で切っしまい、保健係の小池さんに手当をしていただきました。今でも4cmほどの傷跡が残っています。

31年卒 男性

○放課後、中庭で先生をまじえてテニスをした。用務の方が鎗をならし、時間を知らせていた。

一学年四百名位だったと思うが、とてもなごやかな中学校だった。

31年卒 男性

◇修学旅行のこと。

○修学旅行が例年関西だったのが、信濃路になって期

待外れだった。

34年卒

男性

○他校は関西なのに、長野方面だったこと。中学卒業で就職する人もけっこういたので、遠くに行かないことが気の毒に思えた。(今ほど皆が旅行する時代ではなかったのだ。)

34年卒

女性

◇その他

○校庭での、記録会でない運動会。先生方のフォークダンス等は、うわさの先生同志が組んだの、組まないのとの話題しきり。

○講堂がないので、駒小の講堂を借りての学芸会。

○二年生の時のクラスがとてもよくて、三年生もこのままにしてほしいと、何人かで、真面目をお願いしに、校長室に行ったこと。

32年卒

女性

○卒業式もタンチ山にある図書館で行ない、全員が入れないため、在校生代表と卒業生とで行なったのを覚えております。

35年卒

女性

○私は、その頃、新聞委員会の委員長をしておりましたので、創刊してまだ間もない『若竹』に初めて鉄筋建校舎の記事をかけた記憶がございます。私達の時代は、日本の国自体がめざましい勢いで高度成長してきた時代でもありました。

39年卒

男性

一、現在の本校と、通学されていた当時で、異なっていることがありましたら、お書き下さい。

◇校舎——(木造でした)

○異なっていることといったら、外観的にはいろいろあるが、校舎がコの字型になっていて、中庭があり、コンクリートがはられていたので、上ばきのままその庭が利用できた。よく朝礼も行なったし、休み時間は必ずといってよいくらいバレーボールで遊んだ。また、プールも体育館もない時代だったが、それなりに、満々と水のある二子多摩川で泳いだりして受験戦争に追われることなくのんびりと過ごしてきた。

31年卒

女性

○校舎が広くなり、体育館がきれい。

36年卒

女性

○校庭にはプレハブ校舎があり、学校の周りには、大きな川がありました。雨が降ると、道いっぱい水があふれたのを思い出します。

38年卒

女性

○正門の入口が今と違い、当時は、もっと情緒があった。

39年卒

女性

○通用門が多く、校舎を横切って通学ができた。

34年卒 男性

○現在のスーツ形式と違い、つめ襟が懐しい。

37年卒 男性

○今のよういきちんと決まっています。

29年卒 男性

○今は、カバン等もバッグになって自由な感じがする。

30年卒 男性

○制服なし。はき物自由でした。

32年卒 女性

○制服がなく自由だったので、各人それぞれが小さなオシャレを楽しんでいた。

34年卒 女性

◇学校の周囲

○自宅から学校まで十三分間という道のりの中で、平

家の家が多く、また、交通量も少なく悪友達とベチ

ャクチャ話しながら通ったものだ。現在は、住宅地

の中にビルが見えるようになった。緑が少なくなり、

野犬や猫なども見られなくなった。

33年卒 男性

○通学路の路傍には小川が流れ、よく写生会の場とな

った。特に、学校から水道塔に至る細道がすばらし

い。

「緑はてなす武蔵野の」

今は、その面影は見つけにくい。いかがなものか。

34年卒 男性

○校庭の西にはタンチ山があり、樹木がたくさんありました。

また、東の方は校庭と道路の間に、小さな「用水」が流れており、ドジョウやダボハゼ等がたくさんいました。

学校の東の方は一面野菜畑で、当時は、自然がたくさん残っていました。

29年卒 男性

○びっくりするほどの施設の充実化。ただし、校庭の土の部分が当時の半分になりました。

33年卒 男性

一、現在、あるいは、これからの胸沢中学にひとこと寄せることをお願いします。

○今後も、心が通じ合える教育をノ 36年卒 男性

○心身共に伸び盛りのとき、元気に大きな声で先生方や家族とも話してもらいたい。そして、たくさんの

友達ができるよう努力して、明るい風土を後輩に継いでいって欲しい。

31年卒 男性

○是非、母校のプールで泳いでみたい。

現在、地域住民にも開放されている施設もあると思いますが、これから大いに利用させていただきたい。

33年卒 女性

○校章のように、若竹が伸びるよう、まっすぐ素直な

34年卒 女性

若人になるように。

○就学生徒は減少するでしょうが、いつまでも開校できるように折っています。

34年卒 男性

○タンチ山はできるだけ残して下さい。

34年卒 男性

○「いじめ」という言葉がきかれないように指導してほしい。

37年卒 男性

○受験勉強で人間性を失わない教育を／

34年卒 男性

○これからの地域社会のため、中学生活の中でスポーツ等で、子ども達の思い出、信頼感を強くできればと思う。

年卒 男性

○ひとりとはひとりにあらず。ひとりの力は、ただひとりに留まることなし。

ひとりひとりの生徒を大切に、よろしくお願いいたします。

38年卒 男性

○一期一会。人との出会いは、一生に一度といわれますが、先生やクラスメイトとの楽しい思い出を多く作れるような学校生活を／

32年卒 男性

○社会に出て、特に中学時代が現在の自分の考え方や、行動なりの原点であると痛感する。

社会の動きの速さに追従する事に終始せず、子どもから大人への端境期として、ひとりひとりの特色をひきだして成長していけるような中学校であってほしいと思う。

毎日、出勤時、登校する生徒を見ると、明るく健康的で、このままのびのびと育ってほしいと思う。

30年卒 男性

○中学生時代、自分の中学時代の頃を思えば、生気にも一応一人前に大人と対等に話したい、人を好きになる、いろいろ考え、悩む。小学校時代のような自分でない中学生になろうとかいろいろ考える。

ですから、今、我が子をみてまだ子どもだとは思っても、一応対等に悩みをきいてあげたり、私も子

どもに相談したり、頼んだり、教えてもらったりします。その上で、子どもの意見に足りない所、まちがっている所を補ない、訂正したりするようにしているのですが……。

中学時代の気持ちは、大人になっても、鮮明に心に残っている部分が多いものです。

32年卒 女性

○校舎、設備もすばらしいし、ご熱心な先生方に見守られ、大事な中学生生活を送ることのできる我が子達は、本当に幸せではないかと思えます。

これからますます素晴らしい中学といえるよう期待いたしております。

35年卒 女性

○子どもを持つ親として、子どもをまっすぐに育てるということより、曲がってしまった子どもをどうするかということを考えてほしいと思います。

勉強だけの中学生生活でなく、人間としていろいろな体験をしてほしいです。

三年間しかない中学生生活なのですから。

43年卒 女性

○私達の頃は、学校側が五人以上同志が集まれば同好

会を認めておりました。

学校側が与えた枠の中で、遊び遊ぶのばかりでなく、子ども自体の自主性をもっともたしてやることをお願いいたします。

39年卒 男性

○多様性柔軟性、社会奉仕する心を育む。

30年卒 男性



原稿締切日の都合で一部の方しか掲載できませんでしたがことをお詫びいたします。お名前がのっていない方にもご協力いただきましたこともあわせて御報告します。ありがとうございます。

各種委員会

生徒会

生徒会では、部活などの紹介や、学校のいろいろな行事について書いた飛躍を一月に一回発行したり、作品展や、スポーツ大会などの行事の計画をたてたりしています。しかし、毎週一回の役員会が定例的にできていません。これからは、役員会を定例的にし、生徒会を今よりも活発にしていきたいと思います。

学級委員会

学級委員会では、学校・各学年の行事などの計画、実行をし、後で反省、評価をまとめ、生徒に伝えたりします。各学年とも、それぞれ一生懸命、仕事をしました。

一年生は遠足、二年生は移動教室、三年生は修学旅行などの仕事をしました。一年生は初めてこういう仕事をやりましたが、たいへん良かったです。

全体としては、生徒総会で議案書を作り、実行しました。やはりこれも、協力して良くできたと思います。

保健委員会

保健委員が行なっていることを説明します。まずせつけんくばりをします。すぐせつけんはなくなるので月に二回せつけんの入れ換えをします。せつけんを使い、ちゃんと手を洗い清潔にしましょう。

次にポスターがあります。ポスター係というのがあって保健に関しての知識などのポスターを作ってろうかなどにはります。そして、欠席統計の仕事があります。毎日の欠席者をしらべて統計をだします。

その他病人、ケガ人を保健室に連れていくなどの仕事をしています。

生活委員会

これから生活委員会のやっていることを紹介します。朝は、八時十五分までに正門の所に立ち、遅刻、遅刻警告を調べています。中には、生活委員会がいなくなるま

でかくれている人がいますが絶対つかまえます。そして、放課後は、いのこり生徒を調べ窓しめをします。見回りが終わったあと窓をあけたまま帰ってしまう生徒がいます。生徒一人一人が自主的にすばらしい胸中を築いていけるよう今後も努力していきます。

給食委員会

給食委員会は、ぼくたちが二年生のときぐらいにできた、まだ新しい委員会です。仕事は、はくいを着ているか調べたり、給食のときどういふふうにしたら、すばやく用意をしたり、あとかたづけをできるか、各種委員会のとき話し合います。そして、そのいけんをまとめて全体集会のとき、ぶたいの上に立って発表します。

整美委員会

まず始めに、整美委員の仕事を紹介します。放課後、各教室の清掃点検や美化日の清掃の指示、週目標の決定などです。

次に現在の状況です。よく校内が汚いと言われがちで

すが、森本前委員長が、去年の生徒総会で挙げた「生徒の美化意識を高める」という目標が達成されつつあります。これとともない清掃の実行のほうも向上すればいいと思います。

体育委員会

ぼくたち体育委員は、いろいろな行事に活躍しています。例えば、球技大会のときは、みんなからアンケートをきいてなにをやるかきめたり、それから陸上競技大会のときは、テントをたてたり、競技の準備をしたりした。また、水泳大会のときは、メンバーや係をきめたりした。これらの行事をたのしい思い出にするためにも、がんばっています。

図書委員会

図書委員会は、本の整理や本の貸し出しなどをおもに行なっています。各クラス男女一名ずつで計三十八名です。図書室の開館は、昼休みと放課後の下校時刻まで、夏休みも五日間ぐらい開館することもあります。

いろいろな読書感想文のコンクールもありますし、作品展などもあります。学期ごとに一度「図書館だより」も出しています。このような行事を行なっている図書委員です。

新聞委員会

私たち新聞委員会は、各学年の各クラスから男女一名ずつ、計38人からなる委員会です。そして、校内新聞、「若竹」の一学期に一度の発行というのが委員会の仕事です。委員会の目標は『発行遅れをしない』というのが目標で、今のところちゃんと守っています。

これからも、「若竹」の内容を濃くし、生徒全員に読んでもらえる新聞を作っていきたいと思っています。

視聴覚委員会

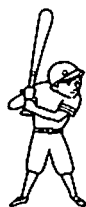
視聴覚委員会は、僕の委員長の積極的なさもあるけどなんと一学期からまだ一度も放送を流していません。

本当は、毎日の給食の時間に一回、下校放送の時に一回と一日で計二回も放送が出来るのです。ポップスの時間

とかクラシックの時間とか聞いている生徒はもちろん委員の人達まで楽しめます。そんな、いい委員会なので、一日も早く放送を流せるようにして、この楽しい委員会という伝統を守り続けていきたいと思っています。

部活動

野球部



我々野球部の三年生は、八月一日の夏の大会、決勝戦に敗れ、悔しさおさまらないうちに引退した。

今は一、二年が、大きな大会に向けて、毎日努力していることだろう。僕たちが、一度も出来なかった優勝を目ざして頑張っている。我々三年生は、優勝候補の筆頭といわれていたが、一度もそれがたっせいできず、ほんとに悔しかった。その悔しさを味わいたくなければ、一、二年の野球部員たち、練習だけは、きちんとやっていた方が良いと思う。

陸上 部



陸上部は顧問の川越先生、新井先生を中心に、週に三回、月曜日は種目別にトレーニングをし、水、金曜日は、基礎体力づくりのトレーニングをしています。その成果があり、都の大会や通信大会には五、六名しか出場できなかったけども、区の大会では、七、八人が入賞することになりました。中には優勝する人もいるなど、特にリレーは学校対抗なのでおもしろく、三年生は、一年生の時から三年連続三位以内になりました。

水泳 部



水泳部は今年初めて出来た部だけれども、今年の水泳部の活躍はすばらしいものでした。まず6月に行われた東京都中学春季大会では8人参加で入賞者もいましたし男子のリレーでは四位になりました。そして7月に東京都中学水泳競技大会では関東大会出場者一名、全国大会出場者三名が決定しました。全国大会に三人もでる公立の学校はそうめったにありません。わが胸中の名を全国

に広めるためにもわれわれ水泳部は頑張っていきたいと思います。

柔道 部



柔道部は、ついこないだ新星中学と試合をしました。柔道部の初めての試合でした。結果は、胸沢中学校が勝ちました。この試合で、部員全体がひきしまり、まとまった部活になりました。このいきおいで、毎日の練習を、乗りこえたいとおもっています。

剣道 部



剣道部の部員数は一年、二年の男女をあわせて、約三十名です。主な練習内容は、まず準備運動、そして、素早りを約三百本打ち込みをして面をつけます。面をつけてから練習はだいたい、基本打ち、かかりげいて、地げいこをします。

剣道部は、部活を卒業した先輩が時々顔を出してくれます。一番年上の先輩には大学生の先輩もいます。これが剣道部の長所だと思います。これから、もっと部の

よい所をふやしていきたいと思ひます。

テニス部



テニス部の練習内容は、外周、柔軟等のウォーミングアップの後、ラケットを持つての練習をします。素振りから初めて、グラウンド、ストローク、サーブ、ボレーとそれぞれのバートをみがいていきます。

三年生は、もう引退しましたが、今の一、二年生は、色々な練習をし、自信をつけていつて、どんな試合でも勝てるように頑張つてほしいと思ひます。

バスケットボール部(男子)

男子バスケット部は、新人戦前までは、区内でも優勝できる力をもつたチームでしたが、おしくも敗れ、その後も意気消沈してしまいました。その理由として、一年生の頃は先輩と楽しく練習していたのが、だんだんきびしく試合に勝つための練習に変わつてきた事と、新人戦に焦点を合わせ意気投合し練習してまけた事などです。後輩の諸君には、厳しさと共に楽しい部活にしてもらい

たいと思ひます。

バスケットボール部(女子)

女子バスケット部は、全学年合わせて三十五人ぐらいいます。最近では、特別大きな賞状はありませんが、一回一回の試合に全力をそそぎ、そしてチームの輪を広めて楽しくやっています。とてもハードなスポーツですが、夏休みも、つらい練習がびつとりつまつています。自分達の代は、とても楽しく、時間が光のようにすぎていきます。次の代は、なかなかしつかりしています。いい思い出を作つていくでしょう。

バレーボール部(男子)



ぼくたち男子バレー部は、三年7人、二年6人、一年17人で、計30人ぐらいです。ぼくたちバレー部のよい所は、上下の関係があまりなく、部全員楽しく練習しているということです。今年のわが部の成績は、夏期大会区で3位という成績をのこし、昨年は都大会でよい所までいきました。これから、みんなでなかよく練習してが

んばっていききたいと思います。

バレーボール部(女子)

私たちバレー部は、毎日休みなしで、トレーニングや練習をしてきました。新人戦ではおしくも一回戦負けしてしまいました。春の大会では、勝ち抜いていき、初めて都大会に出ることができました。また、区民戦では優勝し、金メダルももらうことができました。

三年生はよい思い出ができてよかったと思います。これからは、一、二年生も一生懸命練習して、がんばって下さい。　ファイトノ

バドミントン部



練習内容は外周・柔軟・素振り、ダッシュ・フットワーク・基礎打ち・サーブ練習・試合形式の練習です。

試合の実績は個人選手権大会女子ダブルス二位、春季大会世田谷区予選会女子ダブルス二位・三組団体二位、選手権大会兼関東大会予選会世田谷区予選会兼区総体女子ダブルス一組三位があります。

このバドミントン部は明るく楽しい部です。

サッカー部



サッカー部は、二年と三年の交代も終り、三年生は高校にむけて、二年生は部の新人戦にむけてがんばっています。今年のチームは去年のチームと比べてみると、そんなに差がなく練習の時も三年との紅白試合でほとんど互角の試合内容をしていました。練習もいままでとちがったものも入れたりして全体がいつしうけんめいがんばってやっています。今年のサッカー部も、楽しくきびしくみんなが一つになってがんばってやっています。

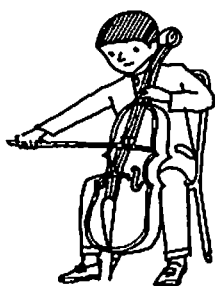
卓球部

卓球部の人数は三学年あわせると、二十人くらいいます。今年の実績は春の大会で団体戦ベスト8に入り、個人戦はダブルスだったので最高で三回戦でした。しかしこの前の夏の大会では団体戦第三位に入り、個人戦は四回戦に入った人が二人いました。ここ数年、良い実績がなくあまり目立たない部だったので、これを機会にさら

に頑張れる部活になると思います。

ブラスバンド部

私達ブラスバンド部の主な活動は、入学式・卒業式などの式典での校歌や行進曲などの演奏です。また、夏には吹奏楽コンクールもあります。今年の夏も、一学期からずっと練習をしていました。一つの曲ができるようになるまでには、一人一人が練習をしっかりとしないといけません、みんなで演奏できるようになった時は本当にうれしいです。この部活に入って貴重な体験ができました。



十年後の駒沢中

